

立命館大学技術士会 第12回総会 ご案内

令和3年(2021年)6月吉日
立命館大学技術士会 会長 土屋光弘

立命館大学技術士会会員各位

立命館大学技術士会は、2009年12月の設立以降、12年間その活動を継続してきました。これもひとえに会員皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

この間、会員相互の親睦 大学の発展に貢献 会員の技術レベルの向上と本会の発展・拡大 技術士を目指す母校後進への支援 地域及び社会活動への技術支援、助言等を志向するなど、その活動も定着してきました。また、会の設立以降、技術士受験指導を毎年継続し、今年度は受講生6名を指導中です。

大学では、6月に「めざせ！技術士」、7月には「立命技術士懇談会」を開催し、公務員・ゼネコン・コンサルそれぞれの立場で活躍する会員技術士が、学生達に卒業後の技術者としての社会活動のあり方や実社会での経験談をお話します。

さらに今年度からは、JABEE制度を補完する講義の講師を、会員技術士に受け持っていていただいております。こうした活動内容のご報告と本会へのご意見を賜るため、第12回総会を開催します。現在、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発出されている状況下であり、宣言解除後の動向次第では総会を中止せざるを得ない状況も考えられます。現時点で当会としては、感染拡大防止対策を十分に施した上で開催する予定ですが、昨年同様、飲食を伴う交流懇親会は中止といたします。

ご出席が叶わない方も多くいらっしゃるかと存じますが、諸事情が許されればご出席いただきたく、ご案内いたします。なお今回、講演会につきましてはZoomによるWeb視聴も用意しますので、ご視聴いただければと併せてご案内いたします。

記

1. 開催日時 : 令和3年6月26日(土)
2. 開催場所 : (一社)中央電気倶楽部 (215号室)
3. 開催内容 : 総会 13:00～14:00
講演会 14:00～17:00
4. 回答期限 : 6月22日(火)(同封のハガキ又は下記メールにお願いします。)

なお、講演会は会員限定で、会場及びZoomを使用したWeb併用で開催いたします。講演会参加者は、連絡用メールアドレスを返信用ハガキ又は下記の企画・窓口担当メールアドレスまでお知らせください。講演会開催2日前を目処に、参加用URLをお知らせします。ただし、講演会は時間の都合上、聴講のみで発言は出来ません。また、総会の議案は会則第19条に則り、出席者の過半数をもって議決いたします。

事務局 企画・窓口担当 E-mail rits.kikaku.mado@gmail.com
URL : <http://alumni.ritsumei.jp/gijutsusikai/>

立命館大学技術士会 第12回総会 次第

2021年 6月26日(土)

13:00 ~ 17:00

(一社)中央電気倶楽部 215号室

第12回総会 (13:00~14:00)

開会および司会挨拶	………	事務局
会長挨拶	………	土屋光弘会長
議長選出	………	会則により会長
議案審議	………	1) 第1号議案 第11期事業報告 ……事務局(幹事長)
		2) 第2号議案 第11期決算報告および監査報告 ……事務局(幹事長、会計監事)
		3) 第3号議案 第12期事業計画(案)および予算(案) ……事務局(幹事長)
		4) 第4号議案 第12期役員人事 ……事務局(幹事長)
その他	………	令和2年度技術士合格者紹介
閉会の辞	………	事務局

以上

講 演 会

河野 千代 様 (14:00~15:30)

一般社団法人 エンジニアサポートセンター 代表理事

演題 : 「技術士資格の理想と現実」
~活動から見えた厳しい現実とは~

小林 泰三 様 (15:30~17:00)

立命館大学理工学部 環境都市工学科 教授 博士(工学)

演題 : 「宇宙探査と地盤工学」
~宇宙建設工学の創成に向けて~

講演者紹介および講演概要

講演1. 河野 千代(こうの ちよ)

一般社団法人 エンジニアサポートセンター 代表理事
技術士(建設部門/鋼構造及びコンクリート)
コンクリート診断士, コンクリート主任技士

演題: 「技術士資格の理想と現実」
～活動から見た厳しい現実とは～

概要: 技術士の「知名度向上」「地位向上」「活躍の場拡大」「業務独占」。日本技術士会理事選で私に寄せられた期待の多くはこの内容でした。
理事就任後の4年間、技術士制度の検討ならびに産学官との連携強化・活躍の場拡大活動に携わり、技術士の強みと弱み、あるべき姿に対する現実のギャップを実感しました。
ここでは、活動から見た厳しい現実と、それに纏わる活動状況および最新動向についてお伝えしたいと思います。

略歴: 昭和63年 NEXTA株式会社 入社 総務部配属
平成 2年 同社 退社
平成 5年 某建設会社 入社(準社員)
平成14年 同社 退社
平成14年 株式会社 久本組 入社
平成23年 株式会社 久本組 企画支援室 室長
平成25年 技術士第二次試験(建設部門/鋼構造及びコンクリート)合格
公益社団法人 日本技術士会 入会
平成29年 公益社団法人 日本技術士会 理事就任
令和 2年 株式会社 久本組 退社
令和 2年 一般社団法人 エンジニアサポートセンター 設立
現在 同センター 代表理事
一般社団法人 国土政策研究会 関西支部 企画担当
公益社団法人 日本技術士会 近畿本部 副本部長
(公社) 日本技術士会 総務委員会 委員
(公社) 日本技術士会 近畿本部 地域連携強化委員会 委員長
2022年 技術士全国大会 実行委員会 委員長
修習技術者支援委員会 委員長
総務・企画委員会 委員 ほか

講演2. 小林 泰三(こばやし たいぞう)

立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授 博士(工学)

演題: 「宇宙探査と地盤工学」
～宇宙建設工学の創成に向けて～

概要: 人類の新たな活動圏、生存圏を求めて、月や火星を目指そうとする機運が高まってきている。漫画やSFで数多く語られてきた月面基地の建設が、いよいよ現実味を帯びつつある。
将来の基地建設はもちろんだら、その前段階における無人探査においても、月面の土(レゴリス)と接触する作業が多く見込まれ、宇宙探査の成否のカギを握る重要分野として、土質力学・地盤工学の貢献が期待されている。本講演では、宇宙探査の現状から月・惑星の地質学、さらに、将来の基地建設に向けた月・惑星の地盤工学に関連する研究を紹介する。

略歴: 平成10年3月 立命館大学 理工学部 土木工学科 卒業
平成15年3月 同大学院 博士後期課程 修了(博士<工学>取得)
平成16年4月 九州大学大学院 工学研究員 助手・助教
(平成21年 コロラド鉱山大学 客員研究員)
平成23年4月 福井大学大学院 工学研究科 准教授
平成29年4月 立命館大学 理工学部 教授

一般社団法人 **中央電気倶楽部案内図**

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番25号

TEL 06-6345-6351 (代)

FAX 06-6345-6877

- 大阪駅より徒歩12分
JR北新地駅より7分
- 地下鉄四つ橋線
西梅田駅より6分
(堂島地下街南詰
C-93番出口を出る)
- 京阪中之島線
渡辺橋駅より5分
- 印は自動車の一方通行

